



平成26年2月14日

各位

上場会社名 瀧上工業株式会社  
 代表者 代表取締役社長 瀧上晶義  
 (コード番号 5918)  
 問合せ先責任者 執行役員管理本部長 瀧上定隆  
 (TEL 0569-89-2101)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年11月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,000	△70	120	120	5.19
今回修正予想(B)	10,000	50	230	450	19.47
増減額(B-A)	—	120	110	330	
増減率(%)	—	171.4	91.7	275.0	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	9,662	△198	6	△141	△5.79

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,000	120	120	5.19
今回修正予想(B)	10,000	230	450	19.47
増減額(B-A)	—	110	330	
増減率(%)	—	91.7	275.0	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	9,301	△18	35	1.44

修正の理由

(個別)

通期の売上高につきましては、一部の鉄骨工事が翌期に繰越されたものの、当期の堅調な新橋受注に加えて橋梁工事の進捗も予定通り推移していることから、ほぼ計画どおり計上できる見込みであります。

損益面につきましては、国土交通省の案件を中心に受注を順調に伸ばせたことにより採算性は向上し、原価低減と設計変更による契約増の獲得にも努めました結果、経常利益は前回発表予想を上回る見込みであります。

また、平成25年12月24日に株式会社横河ブリッジホールディングスとの業務資本提携を解消したことに伴い、相互保有株式の一部を売却し特別利益に投資有価証券売却益を計上したため、当期純利益につきましても前回発表予想を大幅に上回る見込みであります。

(連結)

個別の業績修正に伴い、業績予想を修正するものであります。

以上